

わたなべただひろ

発行者 渡邊惟大

〒260-8722千葉県中央区千葉港1番1号
千葉県議会 日本維新の会・無所属の会 控室

TEL 080-4668-1168

E-mail watanabe.tadahiro.chiba@gmail.com

※市政に対するご意見をお寄せください



ご挨拶

千葉県議会議員に選んでいただき、1年が経過しました。日々様々な方々の声を聞き、議会に届けたいと考えて今年の幕張ビーチ花火フェスタでは、昨年の私の一般質問での要望が反映され、砂浜に車椅子席が100席設置されることになりました。

2月には令和6年第1回定例会が開催され、令和6年度予算審議、一般質問を実施しました。

令和6年度予算については、物価高騰等の影響による大変厳しい財政状況の中、子供医療費助成拡充や民間保育所運営補助金の拡充など子育て支援、防災アセスメント調査や避難所体制強化など防災減災対策、こども発達相談室開設による発達障害者支援強化や福祉まるごとサポートセンターの充実などの福祉施策、脱炭素先行地域事業の推進やプラスチック分別収集・再資源化モデル事業、企業立地促進施策による地域経済活性化や雇用確保などに取り組む未来志向の予算編成となっております。

一方で令和5年度を上回る財政調整基金の取り崩し、「千葉市中期財政運営方針」で示した基金借入金の返済額の縮小といった、将来世代に不安を残す財政状況であることは強く意識すべきであると考えております。より一層の行財政改革を行い、今後も、医療福祉、災害対策、施設老朽化など財政需要は増加しますが、未来への投資を続けていけるよう、求めていきます。

一般質問、議会報告会開催のお知らせ

1 6月6日(木)～21日(金)に令和6年第2回定例会が開催されます。今回もわたなべただひろの一般質問を予定しています。一般質問の様子は生中継と録画放映を行っており、千葉県議会のホームページでご覧頂けます。

2 6月29日(土)14時から1時間30分程度、議会報告会を蘇我コミュニティセンター講習室1(定員25名程度)で開催します。テーマは『京葉線ダイヤ改正』についてとわたなべただひろ1年間の議会報告です。ゲストに鉄道ジャーナリスト・北村幸太郎氏をお迎えします。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

北村幸太郎氏



令和6年第1回定例会 わたなべただひろ

日本維新の会 無所属の会 | 一般質問の概要ご報告 |



渡邊 惟大 議員

① 直接避難の見通しについて

Q

現時点での直接避難の体制づくりの進捗状況はいかがでしょうか。

総務局・保健福祉局
からの回答

電源が常時必要な人工呼吸器を使用されている方のうち、電源を確保できる拠点福祉避難所を避難先とした一部の方について該当施設から直接避難の合意をいただきました。



わたなべからの
意見・要望

大きな前進であると思います。令和6年度も引き続き対応お願いいたします。

② 千葉市立養護学校・第二養護学校について

Q

千葉市立養護学校・第二養護学校が、未だに「養護学校」という名称を使い続ける理由について教えてください。

教育委員会
からの回答

平成19年4月1日に、学校教育法等の一部を改正する法律に伴い、教育長の諮問機関である「千葉市における特別支援教育の在り方に関する検討会議」において、名称についても協議を行い、長年「ようご」「によう」といった愛称で親しまれてきたことや、保護者等の意向を踏まえ、引き続き名称を「養護学校」「第二養護学校」としました。

わたなべ
からの
意見・要望

制度変更から16年が経過し、全国的には養護学校という名称の学校自体が減っており、全国47都道府県中32府県においてすべて養護学校は特別支援学校へと名称変更。関東においては、東京都では区立2校、神奈川県では政令市ではない2市の2校のみが名称変更していません。千葉県においては千葉市立の2校のみ。関東最後の養護学校が千葉市立の2校という可能性も出てくるように思います。

Q

(名称変更されていないが)特別支援学校に求められている教育や支援体制について遅れはないのでしょうか?

教育委員会
からの回答

本市の特別支援学校では、文部科学省が令和2年に改訂した特別支援学校学習指導要領に則った教育課程を編成実施しています。支援体制として、個々の児童生徒のニーズに応じた適切な指導に努め、児童生徒や保護者、市立学校等からの希望に応じ、就学相談や学校訪問等を行っています。

わたなべ
からの
意見・要望平成19年から16年経っていることを踏まえ、**当事者や保護者の方々、現場の職員さんの声を尊重しつつ、特別支援学校への名称変更を広く議論をすべきではないでしょうか。**結果、皆様に特別な思いがあることがわかり、千葉市において養護学校の名称を残すことになって意味のある検討ではないかと思えます。**同じ現状維持でも、検討に検討を重ねた現状維持の重みは変わってきます。是非検討をお願いします。**

③ 幕張ビーチ花火フェスタについて

Q

今年(令和6年)実施予定の幕張ビーチ花火フェスタにおける砂浜への車椅子席の設置について、どのように考えておられますか。

経済農政局
からの回答

昨年の実証実験で行った参加者へのアンケートの結果、砂浜での車椅子用有料観覧席について、購入希望の方が6割程度いたことも踏まえ、砂浜での車椅子用の有料観覧席設置について、実行委員会において検討します。

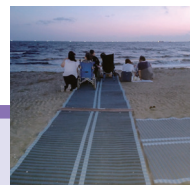
わたなべからの
意見・要望**車椅子利用者にとって、砂浜でない市民招待無料席、マリスタジアム有料席、砂浜での車椅子用有料観覧席、という選択肢が増えたことは大きな前進であると思えます。**

Q

昨年の実証実験参加者の意見の反映についてはいかがでしょうか。

経済農政局
からの回答

昨年の実証実験のアンケートでは、人混みで車椅子が動かしづらい、観覧席までが遠く移動が大変であるなどの回答を頂きました。現在実行委員会では、これらのご意見を踏まえ、車椅子利用の方の負担がより少なくなるような動線等について、検討します。

わたなべからの
意見・要望**昨年実証実験準備の様子をみましたが、移動が大変なのは感じました。大混雑の中で安全に安心して移動できる環境作りをお願いします。**

Q

子ども連れの方々、車椅子の方、高齢者の方への配慮について

経済農政局
からの回答

多目的トイレの適切な場所への設置や、会場内での案内表示の工夫などを検討し、案内誘導員による補助など、皆さんが快適に花火大会を楽しんでいただけるよう努めます。

わたなべからの
意見・要望**誘導員の方々にも車椅子やベビーカー、歩くのが大変な高齢者の移動ルートなど共有するようお願いいたします。**PICK
UP

砂浜に車椅子席100席の設置が決定!

5月13日、千葉テレビで昨年の千葉市議会第2回定例会の一般質問で提案した渡邊のインタビューが放送されました。※こちらのQRコードからご覧頂けます



④ 生涯現役応援センターについて

Q

令和4年度の相談件数は400件。平日毎日9:00~17:00に窓口は開けられているので、1日2人くらいの相談と少ないように感じてしましますが、相談のニーズと効果についてどのようにとらえていますか。

保健福祉局
からの回答

相談者の多くは「何かを学びたい」「長年培ってきた経験を何かに活かしたい」等内容が具体的になっていないケースが多いため、実際の相談には1~2時間程度かけており、相談者の約半数が相談の後に就労のための面接を受けたり、資格取得の講座を申し込むなどの次のステップに進んでいます。

わたなべからの
意見・要望生涯現役をめざすお元気な高齢者の方々であれば、各センターに直接相談に行くこともできます。行くのが面倒であればお電話も可能かと思えます。同様の日々業務に一生懸命携わっている方に申し訳ないのですが、**相談業務について見直しも検討しても良いのではないのでしょうか。年間のセンター運営予算が2千万円くらいなのですが、ニーズの高い部分に予算を投じるという選択もあると思えます。**

わたなべただひろ プロフィール

- 1987年3月生まれ(現在37歳)
- 筋ジストロフィー・デュシェンヌ型
- 10歳から歩行困難で、14歳から電動車椅子使用
- 幼小中高を習志野市・千葉市の普通校で過ごす
- 2002~2005年 千葉県立幕張総合高校
- 2005年 早稲田大学社会科学部入学
- 2009年4月~2011年9月 早稲田大学大学院・政治学研究科修士課程修了
- 2012~13年 日本福祉教育専門学校で社会福祉士取得 NPO法人ユニバーサル・アクセス・デザインズの設立
- 2014年7月 アクセシビリティデザイン訪問介護事業所設立
- 2023年4月 千葉市議会議員選挙に日本維新の会公認で初当選

